

69

高山たかやまは何なにを言うゆても思おもうにも 皆みな人にんげんの心こころばかりで

「高山」不論說什麼也好、想什麼也好，都只
不過是憑常人之心罷了。

70

月日つきひより付つけた名な前まいを取とり払はらい 此この殘ざん念ねんを何なんと思おもうぞ

將月日所命之名徹除、拆毀，對這遺憾的事你
們有何想法？

71

しんじつ つきひ りつぷく ざんねん よい こと な おも
眞実の月日立腹残念は 容易なる事で無いと思えよ

月日心中眞實的氣憤和遺憾，你們不要只以爲
是小事情哦。

72

いままで たか やま はびか なに よろず まま
今迄は高い山やと蔓延りて 何か万を儘にしたれど

「高山」至今還如此地橫行，盡是照他們自己
的想法在行事。

73

此^{これ}からは月^{つき}日^ひ代^{かわ}りて儘^{まま}にする 何^{なに}かの事^{こと}を真^ま似^ねをして見^みよ

今後將由月日之取而代之，有能力的話不妨來
模仿看看。

74

此^{この}處^{ところ}何^{なに}を言^ゆうにも為^なす事^{こと}も 月^{つき}日^ひの思^{おも}う事^{こと}ばかりやで

在這裡不論是說什麼也好或是做什麼也好，全
是依照月日的心意。

75

此これからは月つき日ひの心こころ殘ざん念ねんを 晴はらす模も樣ようばかりするぞ哉や

今後日月要掃除内心的遺憾，爲此先作足一切
準備。

76

此この先さきは何どの樣よな埃ほこり立たつとても 此これを病やまいと更さらに思おもうな

今後不管是累積了什麼灰塵，都別以爲這就是
生病。

77

いままで つきひ ざんねん やまやま つも あ かや や
今迄も月日残念山々に 積りて有るを返しするぞ哉

至今在月日心中的遺憾已累積到如山一般高，
這些都要「返還」回去呀。

78

いままで かや ゆ と なん こと おも なり
今迄も返しと言うて説いたれど 何の事やと思っていた也

雖然至今已過「返還」之事，但你們還不清楚
是怎麼一回事。

79

真実^{しんじつ}に返^{かや}しと言^ゆうは此^{このこと}事^や哉 高^{たか}山^{やま}は皆^{みな}承^{しょう}知^ちしていよ

這就是有關「返還」的真實之事，「高山」都
得要明白呀。

80

此^{このよう}世^{どろう}は泥^{みな}海^{なか}中^{こと}の事^{なか}なるし 中^{つき}に月^ひ日^{まで}がいたる迄^{なり}也

這世界一開始是一片泥海，在那之中只有月日。

81

つきひ しんじつおも つ なん せかい はじ か
月日より真実思い付いたるわ 何と世界を創め掛けたら

月日的心中生起了個念頭，就是將要世界創造出來。

82

な せかい はじ か むずか なん どうぐ み だ もよう
無い世界創め掛けるは難しい 何と道具を見出す模様を

從虛無之中創造世界很困難，於是神為尋找創世的道具作準備。

83

見澄ませばなか中に泥鰍どじょうも魚うお巳みも 他ほかなる者ものも見えてあるなり也

神仔細地觀察了泥鰍、人魚和白蛇，同時也看見了其他用來做為道具的動物。

84

其そのもの者を皆みな引き寄せてよ談だんじや合あい 人間守護にんげんしゅご始めはじ掛けたらか

將牠們召喚過來並與其商量後，開始授予人類祐護。

85

な せかい はじ よう この つきひ だんだん ころつく ゆえ
無い世界創め様とて此月日 段々心尽したる故

爲了創造未曾有過的世界，月日每一步都費了相當多的心力。

86

このみち し もの さら な つきひ ざんねん なん おも
此道を知りたる者は更に無し 月日残念何と思うぞ

但這條路卻沒有人明白，月日的心中感到多麼的遺憾呀。

87

こらほど おも はじ この せかい つきひ ころろなん ざんねん
此程に思て創めた此世界 月日の心何と残念

費了這麼多心思創造出來的世界…月日的心感到很遺憾。

88

つきひ だんだん ころろつく き そのうえ にんげん
月日より段々心尽し切り 其上なるの人間である

月日一步一步費盡了心力，其後造就出了人類。

89

それし いま ところ たかやま みな はびか まま
其知らず今の処は高山は 皆蔓延りて儘にしている

然而現今「高山」不了解這些事情，盡照著己意橫行爲事。

90

この つきひ だいいちこれ ざんねん ど かや し
此月日第一此が残念な 何んな返しをするや知れんで

這是月日心中最遺憾的事情呀！會做出什麼樣的「返還」誰也不知道。

91

この せかい やまぐ なぞ かみなり じしん おおかせ つきひ りっぷく
此世界山崩え等も 雷も 地震大風月日立腹

這世上的山崩、打雷、地震，還是大風，這些
都是月日在發脾氣。

92

ど よう たいしゃ たかやま ゆだん なんどき つきひ と で
何の様な大社高山油断しな 何時月日飛んで出るやら

不管是什麼大廟還是「高山」也好都別掉以輕
心，誰知道月日何時會飛奔過去。

93

いちれつ みなみな わがみ き つ つきひ えんりよ さら な や
一列は皆々我身気を付けよ 月日遠慮は更に無いぞ哉

世上所有的人都要好好留意，月日不會再有所顧忌了。

94

なに か せえいつぱい ことわ それ か つきひ しごと
何も彼も精一杯に断りて 其から掛かる月日仕事を

所有事情都盡可能預先告知，接下來就是月日的工作。

95

何^どの^{よう}様^{こと}な^{うら}事^{おも}も^{おも}恨^{みな}みに^{めえ}思^{めえ}う^みな^{うら}よ 皆^み銘^{うら}々^めの^め身^め恨^めみ^めである

對任何事都不要心懷怨恨哦，怨恨其實都是在恨自己。

96

此^{この}話^は段^{なし}々^だ口^だ説^だき^だ詰^くめて^つある 此^{これ}確^しり^っと^か聞^きき^わ分^わけて^わくれ

這些話已經一點一點反覆講述過了，請你們要好好地聽清楚。

97

いちれつ みなめえめえ むね しだい つきひ み わ おも
一列は皆銘々の胸次第 月日見分けていると思えよ

世人啊，任何事情都是根據內心，要知道，月
日能夠看透一切啊。

98

つきひ しんじつところ みさだ う と しだい かや なり
月日より真実心見定めて 受け取り次第返しする也

月日能看清每個人真心，接納其心之後，便依
其心將祐護「返還」回去。

99

いままで なに ゆ おも みな にんげん ところ
今迄は何を言うても思うても 皆人間の心ばかりで

直到現在，不管你們說些什麼或想些什麼，都
只是憑常人之心而已。

100

これ よ こと あ そのまますぐ かや なり
此からは善き事しても悪しきでも 其儘直に返しする也

今後不論是善或惡的事情，都會立即「返還」
給你們。

101

いままで なに さと あ これ さと な や
今迄は何か悟りも有りたけど もう此からは悟り無いぞ哉

直到今天，你們對於神意有不同的解讀，但今後將不會再允許。

102

このよう しんじつ おや つきひ なり なに よろず しゅごう や
此世の真実の親月日也 何か万の守護するぞ哉

這世界真實的父母就是月日呀，不管任何的祐護都會賜予。

103

このさき なに ゆ うそ な みなしんじつ おも き わ
此先は何を言うても嘘は無い 皆真実と思て聞き分け

今後不管說什麼都別以爲是假的，都當成真實的事情，要仔細聽好。

104

ど よう こと つきひ しんじつ おも はじ こと
何の様な事でも月日真実に 思て創めた事ばかりやで

任何事情都是由月日真實的思慮所開始的。

105

いままで やまい ゆ いしゃ くすり みなしんぱい
今迄は病と言えは医者薬 皆心配をしたるなれども

直到現在，只要生病就看醫生、吃藥，都對病情感到擔心，

106

これ いた なや できもの いき ておど みなたす
此からは痛み悩みも出来物も 息手踊りで皆救けるで

但今後不管是疼痛、煩惱，還是身上長出東西，透過神息與手舞都可以得救。

107

このたす いままで し こと これ さき ため
此救け今迄知らぬ事なれど 此から先は試ししてみよ

這樣的拯救到目前為止還沒有人知道，但從今以後你們可以去試看看。

108

ど よう むずか やまい しんじつ いき たす
何の様な難しきなる病でも 真実なるの息で救ける

不管是多麼難治的疾病，施以真實的神息都能得救。

109

つきひ しんじつところ みさだ いかに しゅごう おも
月日より真実心見定めて 如何な守護もすると思えよ

月日能夠明辨出真實的內心，要知道，任何的
祐護都會賜予你們。

110

うま こう ほうそ はしか よう や し く こと
生れ子疱瘡麻疹もせん様に 病まず死なずに暮らす事なら

嬰兒可以遠離疱瘡、麻疹，不病不死一直活下
去。

111

しか き いか じゅうよう つきひ ころ や
確と聞け如何な自由するととも 月日の心ばかりなるぞ哉

仔細聽好，不論是施予什麼樣的自由神能，都是出自於月日之心呀。

112

いままで たいてえ くと と ま ゆ た つきひ おもわく
今迄も大抵口説きも説いたれど 未だ言い足らん月日思惑

雖然至今大致都已經述說過了，但關於月日的思慮仍說得不夠多。

113

このたび なに つきひ ざんねん つも あ みな ゆ お
此度は何か月日の残念を 積み有るから皆言うて置く

這次，月日心中累積的許多遺憾都要告訴你們，

114

このところたす いちじょ と なん かや
此処 救け一条止められて 何でも返しせずになれん

專心拯救之道在這裡被制止，神不得不做些「返還」。

115

このかや たいしゃ たかやま と はら みな いちれつ しょうち
此返し大社高山取り払い 皆一列は承知していよ

所有的人都好好地留意，這「返還」是要將大社、
「高山」清除掉。

116

このはなしなん おも き てんび ひ あめうみ つなみ や
此話何と思うて聞いている 天火火の雨海は津波哉

這些話你們怎麼去聽、怎麼去想呢？是天上的
火焰、火雨以及海嘯啊！

117

こらほど つきひ こころ しんぱい せかいじゅう なん おも
此程の月日の心心配を 世界中は何と思てる

月日的内心如此擔心，但世人又是怎麼想呢？

118

だんだん くど なげ と しんじつ こころたす
段々と口説き嘆きは説くけれど 真実なるの心救ける

一點一點反覆地說，或是感到難過，但若能擁有真誠之心便施以拯救。

119

ど よう もの いちれつ わ こ なり つきひ こころしんぱい
何の様な者も一列我が子也 月日の心心配をみよ

不論什麼人，所有人都是我的子女呀！看啊，
月日的心在擔憂著。

120

このよう いちれつ みな つきひ なり にんげん みな つきひ か もの
此世は一列は皆月日也 人間は皆月日貸し物

這世上所有的人都是月日，人都是月日的借貸
之物呀。

121

せかいじゅう このしんじつ し
世界中此真実を知りたなら ぼうき ぼうよく だ もの な
強氣強欲出す者は無い

如果能了解這世界的實情的話，人就不會霸道
或貪心。

122

こころ しんじつ わか なに こわ あぶ な
心さい真実よりも分りたら 何も怖みも危なきも無い

心中若能真實地了悟的話，便不會再有恐懼和
危險。

123

つきひ おし こと みな け あと にんげん どころ
月日より教える事は皆消して 後は人間心ばかりで

但人們卻將月日所教導的事情都抹除掉，那剩下的就只是常人之心而已。

124

いままで この よ はじ しんじつ おし お おも
今迄も此世創めた真実を 教えて置こと思たなれども

即使到現在，有關創世的實情一直想教導給你們。

125

つきひ にちにちこころ せ こ こくげん ま おも
月日より日々 心 急き込めど 刻限待ちていると思えよ

要知道，月日的心雖然每天都很著急，卻仍在等待時限的到來。

126

このはなしなん おも き つきひ おもわく ふか りやく
此話何と 思うて聞いている 月日思惑深い利益を

這些話你們怎麼去想、怎麼去聽的呢？這些都是月日深遠的考量，想給你們「利益」呀。

127

これ ひとなみ おも つきひ しごと えら おもわく
此ばかり人並やとは思ふなよ 月日の仕事偉い思惑

別以爲這只是一般的事情而已哦，月日的工作
包含了宏大的思慮。

128

つきひ じゅうよじざい まま と ま いままで み こと な
月日より自由自在と間々説けど 未だ今迄は見えた事無し

月日說過不少自由自在神祐的事情，但至今都
還沒看見過。

129

このたび じゅうよじざい しんじつ み
此度は自由自在を真実に して見せたなら此が真哉

這一次要將自由自在的神祐真正地顯現出來給
你們看，這是最真實的呀。

130

ど よう こと みな つきひ しんじつ たす いちじょう
何の様な事をするのも皆月日 真実よりの救け一條

不論任何事都是月日所爲，出自全心拯救的真
心。

131

胎内へ宿し込むのも月日也 生れ出すのも月日世話取り

將子女孕入胎內的也是月日，出生亦是由月日
在照顧。

132

此度は何の様な事も真実に 皆現れてして見せるでな

這次不論什麼事，都會真實地顯現出來給你們
看。

133

これ み いか もの とくしん 心 次第に いか じゅうよう
此を見て如何な者でも得心せ 心次第に如何な自由

看到了以後不論任何人都會信服，依從於內心，
任何自由的神祐都會賜予。

134

ど よう こと しんじつ 心 次第に みな み
何の様な事をするのも真実の 心次第に皆して見せる

依據真實的內心，不論什麼事都會施展出來給
你們看。